



ふるさと笠松の「ちょっといい話」129号



今年も、笠松中学校生徒のボランティアが活躍しました。 → 笠松町みなと公園Eボート大会

5月14日(日)、絶好のコンディションの中、「第7回笠松町みなと公園Eボート大会」が開催されました。このEボート大会は、競技を通して町民の交流やふれあいを広げることをねらっており、今年は59チームが参加してタイムを競いました。



Eボート大会には、毎年、笠松中学校の生徒をボランティアとしてお願いしていますが、今年も多数の応募者の中から、約40名の生徒に絞り、大会の運営に協力してもらうことができました。

さて、5月中旬とはいえ炎天下は真夏のように暑く、作業をするのも大変でしたが、責任をもって割り当てられた仕事に向き合う姿にあふれていました。熱心に働いている中学生の姿を見たスタッフをはじめ、誰もが「進んで働く姿が清々しい。」「よく動いていて頼もしい。」と感じました。さらには、「中学生のボランティア抜きでは、町の行事ができないくらいだ。」という声も聞かれました。ボランティアとして参加した中学生の皆さん、本当にありがとうございました。これからもボランティアの心を大切にしましょう。

<中学生ボランティアの様子>



取材を終えて・・・今回のEボート大会では、中学生ボランティアだけでなく、町スポーツ推進委員、町レクリエーション協会などの方の協力があり、円滑に大会を進めることができました。このように、笠松町内では、多くのボランティアや支援して下さる方が、いろいろな場面で活躍しています。今後も、このような心の温まる姿を紹介していきたいと思ひます。

【今年のEボート大会の様子】



スタート前の緊張



繰り広げられた熱戦



ゴール!



大勢の応援